

英米文化学会会報

第54号

平成15年2月15日版



洒落たレストランでの忘年会でした

目次

英米文化学会第111回例会および総会開催のお知らせ
例会発表レジュメ
第21回大会研究発表者募集
フォーラム2003「受験英語を考える」について
事務局からのお知らせ

英米文化学会第111回例会開催のお知らせ

表記の会を下記の要領で開催します。万障お繰り合わせの上、ぜひご出席ください。

日時：平成15年3月8日(土)午後3時～午後5時 2時半受付開始

場所：日本大学歯学部3号館、2F、第5講堂

当日会費：100円

懇親会：東宝ディンドンお茶の水店(日本大学歯学部3号館前)

TEL 03-3291-7343 会費：3000円

*なお例会終了後、総会を開催いたします。

< 研究発表 >

総合司会：木内泉（大妻女子大学）

1. コーラスをどう解釈するか 2000年のRSCによる『ヘンリー五世』の場合
(15:10~15:40)
佐藤 由美（富士常葉大学）
2. H.G.ウエルズ『宇宙戦争』における情報伝播の諸相（15:50~16:20）
内田 均（学習院大学）
3. 文学作品の読解指導について（16:30~17:00）
平川敦子（東京女子大学）

研究発表レジュメ

1. コーラスをどう解釈するか 2000年のRSCによる『ヘンリー五世』の場合
発表者 佐藤 由美（富士常葉大学）
司会者 山根 正弘（創価大学）

一般的に『ヘンリー五世』は、イングランド王ヘンリー五世を主人公とする愛国的な劇と考えられている。第二次大戦以後、この作品は多様な解釈のもとで上演されるようになったが、大半が君主ないし人間としてのヘンリーに重点をおいていた。2000年、エドワード・ホール演出のロイヤル・シェイクスピア・カンパニーによる上演の画期的な点は、伝統的に一人の人物が演じてきたコーラスを十数人の男女の兵士とし、この役にも重要性を与えたことであった。これにより庶民の目を通して見るヘンリー五世の姿が提示された。発表では、過去の代表的な上演にも言及しながらこの上演の特徴を述べ、作品の解釈がどのように複眼的なものとなったか考察したい。

2. H.G.ウエルズ『宇宙戦争』における情報伝播の諸相

発表者 内田 均（学習院大学）
司会者 相良 英明（鶴見大学）

H.G.ウエルズ(Herbert George Wells, 1866-1946)の『宇宙戦争』(The War of the Worlds, 1898)は、単にサイエンスフィクションの古典であるばかりでなく、現代の我々が直面している様々な社会問題をも共有する小説である。本発表では、作品内で描かれているメディアを、この小説が出版された当時から現在に至るまでのメディア環境と照らし合わせて考察する。作品内の新聞報道などの扱われ方に着目すると、間接的な情報伝播に基づいた現実構成のメカニズムが見えてくるだろう。そこに暗示されるのは、語り手と新聞報道と人々の噂による重層的で危うい現実である。このことは、フィクションを突き抜けて現実社会にも影響を及ぼした。1938年に全米で大パニックを惹き起こしたとされる、オーソン・ウエルズによる本作品原案のラジオドラマである。このドラマの音声も併せて聴きながら、ラジオ、新聞、そして人々の「うわさ」という最も古いメディアのもつ特質を考えてみたい。

3. 文学作品の読解指導について
発表者 平川敦子（東京女子大学）
司会者 谷 憲治（武蔵大学）

学生の読解力向上のためには、幅広く様々な教材を用い、様々な文章を経験させることが重要である。客観的な情報を読み取る訓練はもちろん行われねばならないが、文学作品を味わう機会も与えたい。ストーリーを楽しむだけでなく、文字には書かれていない、登場人物の心理や、その場の雰囲気などを学生に感じ取ってもらいたい。文学史の知識や評論家の批評によってではなく、学生が持っている英語の知識を用いて、作者の意図と作品の持つ深みを感じとらせたい。文章の特徴（音節数や文法）に目を向け、標準的な文章への書きかえというアクティビティを行うことで、作品のメッセージを感じ取ることができる。物語に現れる象徴と対比、使用される言語の politeness level、しぐさの持つ意味などを、日本語に訳すのではなく、英語での questions & answers や役割を当てた reading、またしぐさの実演を通じて理解させる授業を紹介する。

英米文化学会第21回大会発表者募集

本年度大会の研究発表者を募集いたしますので、会員の皆様には振るって申し込みくださるようお願いいたします。大会は以下のとおり開催されます。

開催月日：平成15年9月13日（土曜日）

場 所：法政大学市ヶ谷校舎

発表希望の先生は、ご氏名、所属（勤務先、院生の場合は大学院名）、研究発表題名を明記の上、封書でお申し込みください。また400字程度の発表要旨をご提出ください。発表時間は30分です。

発表申込締切は4月20日です。

フロッピー・ディスクを同封していただければ幸いです。またメールによる申し込みでも結構です。発表申込先は以下のとおりです。

発表申込先：曾村充利

〒165 0032 東京都中野区鷺宮4 25 12

: 03 3330 8741 e-mail : msomura@mt.tama.hosei.ac.jp

フォーラム2003「受験英語を考える」について

昨年に続き、今年も会員の皆様が日々携わっている英語教育がテーマです。今年とはかく世間で批判されている、大学受験の英語をとりあげ、様々な角度から徹底的に検討します。講演者は早稲田大学教授の田辺洋二先生にお願いしました。日時は6月15日（日曜日）、会場は四谷の上智大学になる予定です。スケジュールをあけておいてください。

フォーラム2003実行委員長 小野昌

事務局からのお知らせ

学術会議への登録完了

日本学術会議第19期登録学術研究団体への登録が終わりました。

<http://www.scj.go.jp/>から、関連機関・団体リンク集 をクリックして、第19期登録学術研究団体一覧をクリックしてご確認ください。

平成15年度学会暦

<http://www.osk.3web.ne.jp/~shakey23/h15.html>に掲載されております

平成15年度学会暦				
	フォーラム2003	第21回大会	第112回例会	第113回例会
例会・大会	6月15日	9月13日	11月15日	平成16年3月13日
発表申込締切		4月20日	9月14日	平成16年1月14日
会報投稿締切	55号=5月9日	56号=7月8日	57号=10月9日	58号=平成16年2月1日
『英米文化』投稿締切	平成15年10月31日			

財務からのお願い

平成14年度もまもなく終わろうとしております。年会費(5,000円)の年度内納入にご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、未納の方には昨年末に郵便振替用紙をお送り致しております。ご不明な点がございましたら、担当の大東(E-mail: daito@human.ac.jp)までお寄せ下さい。

口座番号：00160-7-611777

加入者名：英米文化学会

会員の動き

省略

MANGA ついに世界制覇？

従来より有名だった日本の manga は、ついにアメリカ本土上陸を果たしたようです。『少年ジャンプ』の英語版 *Shonen Jump* が、合衆国内では12号分の定期購読で\$19.95 となっています。日本からの定期購読は、一部のみ(\$10.95)、6号分(\$54.95) 12号分(\$89.95) となっています。有名マンガの英語版は、*Dragon Ball Z*・*Yu-Gi-Oh!*・*Yu Yu Hakusho*・*SandLand*・*One Piece*・*Naruto*・*Shaman King* などが入っています(いくつご存知でしょうか?)。ご興味ある方は、是非 <http://www.shonenjump.com/> にてごらんください。これは英語で何て言うんだろうと疑問に思っていた言葉を見るのは面白いものですね。以前アメリカで大ブレイクした英語版『子連れ狼』の主人公「公儀介錯人挿一刀」の英語版はウーンと感心したのを覚えています。ついにアメリカで一般名詞として、イタリックにせずに使われるケースが目立ってきました。たとえば、a shacho, a bucho, a kacho, a hira などと同じで、a manga, two mangas みたいな使い方になるのでしょうか? かなり前から、アメリカのアウトドア用品のカタログには、イタリックにしない ramen を販売しています。単数形は raman だったりして。

(佐藤治夫)

英米文化学会会報 第54号

編集/発行：英米文化学会

編集責任者：石山伊佐夫(広報担当)

〒224-0028 横浜市都筑区大瀬西3-3-1001

045-592-6570

年会費等振込先：郵便振替 加入者名 英米文化学会 口座番号 00160-7-611777

問い合わせ先 英米文化学会事務局 佐藤治夫 03-3219-8160 ファックス 03-5204-8787

E-mail: shakey23@tky.3web.ne.jp 学会ホームページ <http://www.osk.3web.ne.jp/~shakey23/indexj.html>